

そこが聞きたい!!

一般質問

一般質問のようすは、インターネットで配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます。
(パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です)



10年先20年先を見すえて広報さやま配布方法の見直しを 三浦 和也（無所属）



録画配信の
2次元コード

①近隣市における広報紙の配布方法についての現状は。

②市民へ広く周知することを第一に考えれば、広報さやまの配布方法は、ポスティングなどによる全戸配布へ変更することが、現状における最善策ではないかと考えるが、市の見解は。

企画財政部長 ①所沢市はシルバー人材センターに、川越市はシルバー人材センターと障害者団体に委託してポスティングによる全戸配布を行っており、入間市と飯能市、日高市は、本市と同様に自治会に協力していただき配布している。②広報さやまをポスティングにより全世帯に配布する場合、他市と同様にシルバー人材センターへ委託することが考えられるが、これまで当センターに確認している中では、会員数の減少

や高齢化の進行により、市内全世帯へ配布する業務を請け負うことは難しい状況であるとの回答をいただいている。また、全世帯にポスティングにより配布するための経費については、近隣市における委託単価を本市の世帯数で単純に試算すると、年額で2,100万円程度と見込まれ、さらに、現在広報さやまと同時配布している公民館だよりなどの刊行物の配布にも別途費用が必要となるため、財政面からもポスティング配布への変更は厳しいと考えている。

10年前との比較（各年4月時点）	市全体の広報さやま配布率	自治会や管理組合等とおした広報配布率	自治会加入率
平成27年	85.99%	80.85%	73.26%
令和6年	76.14%	68.96%	60.25%

狭山市の広報配布率などの推移

その他のテーマ▶ 狭山市道通報フォームについて



有機フッ素化合物PFOS・PFOAの正体は・・・ 福田 正（健政会）



録画配信の
2次元コード

◆PFOS・PFOAとは何なの

有機フッ素化合物PFOS・PFOAとは一体どのような化学物質なのか。

環境経済部長 水や油をはじき、熱に強く、光を吸収しないなどの特性を持つことから、2000年代初頭まで様々な産業で使用されていたが、2009年以降は強い安定性があるがゆえに、環境中で分解されにくく、さらに生体に蓄積しやすいという健康影響の懸念から、国際的に法規制が進み、現在では日本を含む多くの国で製造や輸入が禁止されている。

PFOS・PFOAって
どんなもの？

◆主に何に使われているの

PFOS・PFOAは主に何に使われているのか。
環境経済部長 PFOSは半導体の反射防止剤や金属メッキ処理剤、泡消火薬剤などに主に使用され、PFOAはフッ素ポリマー加工助剤や界面活性剤などに主に使用されている。

◆どこで、見つけたの

本市で検出されたPFOS・PFOAにおける目標値超過までの経緯とその詳細は。
環境経済部長 久保川を調査した経緯は、久保川は本市を起点として川越市に流れ、川越市内で不老川に合流しているが、令和3年から川越市内を流れる不老川で暫定目標値の超過があったことから、その上流である狭山市内を流れる久保川の調査を実施したものであり、本年1月に久保川を調査した際は暫定目標値を下回っていたが、県と川越市との協議を踏まえ、同年6月に再度調査したところ、暫定目標値を上回った値が検出された。

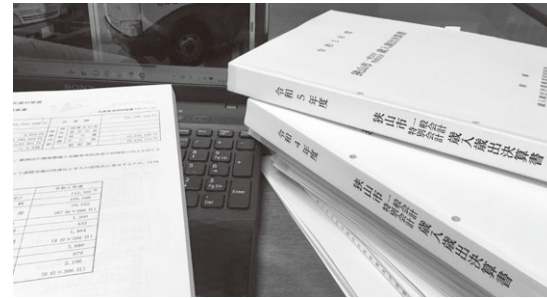
常任委員会からの活動報告

第3回定例会における常任委員会で審査した内容の一部を抜粋してお知らせします。

総務経済委員会

議案審査について

総務経済委員会では、第3回定例会において6議案について慎重な審査を行い5議案を可決、1議案を認定しました。
主な審査内容として、議案第73号令和6年度狭山市一般会計補正予算（第3号）では、財政調整基金積立金の状況、女性職場環境改善補助金の申請状況などについて、また、災害用トイレカー購入事業費に対する質疑では、細かな設備仕様や容量、保管場所や運用方法などを確認しました。
次に、議案第82号令和5年度狭山市一般会計歳入歳出決算認定では、万博国際交流プログラム（モデル事業）収入における内訳や公募内容の確認のほか、市民大学、ほりかねデマンドバス、入間川七夕まつりなどについて多くの質疑や確認を行い、7つの執行部に対する要望発言の中から2つの要望指摘事項を決定しました。



文教厚生委員会

ふれあい健康センターに係る請願及び議案審査について

第3回定例会において、文教厚生委員会に付託された市長提出議案11議案と、請願1議案について、慎重に審査を行いました。
「議請第1号『ふれあい健康センターPFI（RO方式）事業の基本構想案』を見直し、プール及びトレーニングルーム等の存続を求める請願」については、紹介議員への質疑を行うとともに、請願者2名を参考人として呼び出し、参考人の意見を聴きながら審査を行いました。
また、8月に文教厚生委員会を開催し、第2回定例会で継続審査となり文教厚生委員会に付託された「議案第56号狭山市ふれあい健康センターPFI事業者選定委員会条例」についての審査を行いました。



議案審査のようす

建設環境委員会

所管事務調査について

空き家の現状と課題及び対策についての調査を行いました。市では実態調査や住民からの問い合わせなどにより空き家数や実態を把握しています。
空き家の発生原因としては、少子高齢化、核家族化により、子が独立し生活の拠点を他市などへ別に構え、所有者である親が介護施設などへ入所したり、親の死亡により家を相続するものの利用されなくなるなどが主な要因となっています。
本市では、空き家のワンストップ相談窓口の開設や空家等除却補助金交付制度を創設するなどの対策に取り組んでいます。が、適正に管理されていない空き家が増加傾向にあり、保安上や衛生上など周辺の生活環境への悪影響が問題となっています。
今後、当委員会では、空き家の現状と課題及び対策について注視し、執行部に対して報告を求めていくこととします。



議案審査のようす